種類	市況の概況
(水産物部の動向)	
水産物全般	12月は、新型コロナウイルスの感染拡大により、総入荷量は前年同月比で7%下回った。総取扱金額は、水産物全般で需要の伸びがなかったことから前年同月比で10%下回った。 1月はあんこうが旬のピークを迎える。あんこうは骨以外捨てるところのない魚で、胃袋、えら、皮等も食べられる。この時期は、身が締まるだけでなく、肝は濃厚になるため絶品である。唐揚げや鍋でお召し上がりいただきたい。
鮮魚	鮮魚の入荷量は前年同月比で9%下回ったが、単価は4%下回った。 品目別には、さけ、ひらめの入荷量は前年同月を下回ったが、需要が低迷したことから単価は下回った。まぐろ、まだい(天然)の入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。
冷凍魚	冷凍魚の入荷量は前年同月並みとなったが、単価は4%下回った。 品目別には、冷えびの入荷量は前年同月を下回ったが、需要が低迷したことから単価は下回った。冷さけの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。
加工水産物	加工水産物の入荷量は前年同月比で7%下回ったが、単価は前年同月並みとなった。 品目別には、ゆでせこがに、塩かずのこの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。ゆでたこ、ぼうだらの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。

<sup>※</sup> 鮮魚には、貝類、淡水魚を含む。

主要品目	市況の概要
(鮮 魚)	
ま あ じ	長崎、京都で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で6%下回ったが、単価は中小型物主体の入荷であったことから前年同月並みとなった。
まいわし	高知,大分,宮城で水揚げされたものが主体となる入荷で, 入荷量は水揚げの減少により,前年同月比で70%下回った が,単価は小型物主体の入荷であったことから9%下回った。
さば	千葉で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年 同月比で8%上回ったが、単価は大型物主体の入荷であったこ とから26%上回った。
するめいか	宮城で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で88%上回り、単価は23%下回った。
太物	総入荷量は前年同月比で9%下回り、単価は3%上回った。
\$ 9	鹿児島、愛媛で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で15%下回ったが、単価は養殖物で、ホテル、飲食店等の需要が低迷したことから4%下回った。
はまぐり	中国で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で18%下回り、単価は8%上回った。

※ 太物:まぐろ,きはだ,めばち

主要品目	市況の概要
(冷凍魚)	
冷 さ ば	入荷量は前年同月比で44%上回ったが、単価は国内物主体の 入荷であったことから前年同月並みとなった。
冷するめいか	入荷量は前年同月比で35%下回ったが、単価は生鮮するめいかの順調な入荷が影響し、需要が低迷したことから17%下回った。
(加工水産物)	
塩 さ け	入荷量は前年同月比で10%上回り、単価は13%下回った。
すけそうこ	入荷量は前年同月比で14%上回り、単価は4%下回った。